



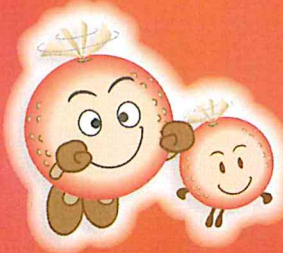
独立行政法人
国立病院機構 東尾張病院 広報誌

ひがしおわりの窓

vol. 38
令和元年
11月発行

基本理念 患者さんの立場に立ち、基本的人権を守り、より安全な医療を提供します。

発行元：独立行政法人 国立病院機構 東尾張病院 発行責任者：西岡 和郎
〒463-0802 名古屋市守山区大森北2丁目1301番地 TEL 052-798-9711 FAX 052-798-5554
<https://higashiowari.hosp.go.jp>



～改めまして～

“ひと、地域に寄り添える東尾張病院、精神科医療へ”

無断退去訓練を実施しました。

家族教室のお知らせ

栄養管理室便り

東尾張病院祭りを開催しました。

作業棟プログラムご紹介 ～スイーツクッキング～

～ 改めまして～

“ひと、地域に寄り添える東尾張病院、精神科医療へ”

顧問 西谷博則



印場駅から急勾配の住宅地脇の道路を抜け、ほっと一息、自然豊かな小幡緑地を横断、見上げると病院玄関までのまたまた急坂。院内宿舎暮らしが長かった私にとって、初めての電車通勤と坂道の通勤路は、大変ながらも爽やかで新鮮な感覚を与えています。4月のソメイヨシノ、天然記念物のマメナシの白い花が目には焼きついています。40年余り国立病院機構に勤務、この3月に定年退職を迎えたのですが、改めて、国立病院機構東海北陸グループの医療看護担当顧問として東尾張病院で勤務することになりました。これまで、千葉、東京、鹿児島、佐賀、沖縄、三重と単身転勤の日々、ここまでくると、さすがに宿命と覚悟。ちなみに自宅は宮崎。新たな施設、新たな環境そして新たな経験、新たな出会い、中々いいものだと本心から思えます。60歳を前に登山を始めました。鈴鹿の山々には、この4年、100回超、数え切れないほど通っています。汗だけであえぎながらひたすら絶景と山頂目指して歩く、歩ききった先にある自分だけの景色、達成感は例えようがありません。年を重ね、雑念に惑わされることなく人並みの感性が戻ってきているような気になります。つい過去の歩みと今を重ねてしまいがちな自分に歩んできた歳月、年齢を感じます。

国立病院機構東尾張病院は国立病院時代を経て、現在に到るまで我が国の精神科医療を牽引してきたいわゆる老舗の病院です。あらゆる精神疾患に対応し、精神科救急や急性期、小児から老年期までの多様なこころの病に対応しており、公的な役割も担っています。入院医療に偏重していると批判のあるわが国の精神医療ですが、今後、地域包括システムの中で、地域移行の流れが更に加速される、そんな変革の時でもあります。東尾張病院には、公的性が故の重度慢性、長期入院者の存在、これまでの精神科医療の縮図の一端があることも事実ですが、これからの精神科医療への期待と展望を感じています。地域に貢献し、地域に寄り添える病院であり続けられるかを問いつつ、職員一丸となって時代の潮流に合せた変革を始めています。

私は、看護という立場ですが、ナイチンゲールは「病気は回復の過程であり、看護は患者を最も良い状態に患者を置くことである」としています。最先端の精神科医療を提供しつつ、患者さん一人一人の心の癒しに寄り添える看護が提供できるよう尽力できればと思っています。ナイチンゲールは、こうも言っています。「看護とは、私たちが年ごと、月ごと、週ごとに「進歩」し続けられない限りは、まさに「退歩」しているとさえ言える。そういうものなのである。」看護も医療も、まさに私たちは、地域のため、人のため、健康のために前進、改革し続けなければなりません。これからの東尾張病院に注目しておいてください、そして期待してください。よろしく申し上げます。

無断退去訓練を実施しました。

医療安全管理係長 鈴木 奈緒子

精神科医療で昨今重要とされている医療安全対策の一つに、入院患者さん離院、無断外出への対策があります。現在の精神科医療では、患者さんの退院促進と社会復帰を大きな目標としています。そのため入院中から患者さんが早期に社会復帰できるよう、閉鎖的な環境を最小限にし、できるだけ早期に開放環境で過ごせるようになるよう支援していますが、その一方で、無断外出やそれに伴う事故が増えることが心配されるからです。

そこで私たちの病院でも、去る10月4日、全職員で無断退去訓練を実施しました。「普段は院内の外出への意欲も出なかった患者さんが、ようやく午後の院内外出を希望されたが、約束の時間に病棟に戻って来ないため、捜索を開始した」という設定で訓練を行いました。実際に起こったときに活かせるよう、実際に職員が患者役となり院外に無断で出て行き、その様子を病院正門のカメラで確認し、院外捜索のチームを組んで病院の車で捜索を開始しました。

実施後の話し合いでは、患者さんを院外で説得し2人がかりで患者さんを車に乗せて連れ帰る様子は、地域住民の方から見ると誘拐行動と間違われる可能性もあるので、院外捜索に向かう職員はユニフォームのまま出かける方がよい、又、院外から病院に連絡を取ろうとすると回線が混線しつながりにくいので、捜索本部に病院代表とは異なる携帯電話を準備する方がよいなど実際的な意見交換がされました。事務職員も一丸となって無断退去訓練に参加し、この対策の大切さを職員で共有しました。



家族教室のお知らせ

こころの病気を持つ患者さまの回復には、ご家族の支えが重要となります。でもそのご家族も、時には対応に戸惑ったり、疲れたり、悩んだりすることも多いことと存じます。病気への知識を得ること、不安や悩みを話しあうことで気持ちが安らげば、患者さまを支える大切なエネルギー源となります。このようなことから、交流会では、ご家族同士で気持ちの共有や情報の交換を行っております。ご参加お待ちしております。

2019年	前半：講義	後半：家族交流会
9月6日	統合失調症・気分障害 医師	「福祉サービスを実際利用している家族の話聞くことができ、詳しく知ることができた。」
9月20日	再発予防のためのプラン作り 心理士	「今後、患者と関わる時に具体的にどのように向き合えば良いのか不安だった。他の家族の関わり方を聞いて普段の生活に活かそう。」
10月4日	薬の管理・頓服の使い方・飲み忘れたときの対応など 薬剤師	
10月18日	福祉サービスについて 精神保健福祉士	「悩みを打ち明け、相談したり、他の家族の話聞くことができ、帰るときには気持ちが楽になりました」「家族同士が話せる場所があった良かった。」
11月1日	家族の関わり方 看護師	
11月15日	当院のデイケア見学ツアー 作業療法士	

10月4日・11月1日は
やわらか頭の体操も行います

事前申込み制です。
まずは主治医とご相談下さい。
申込みについては、ケースワーカー室へ。
テキストの販売(800円)のみも行っております。
ご希望の方は、お問い合わせ下さい。

場所	当院 作業棟
時間	第1・3金曜日 14時より学習会 14時40分～15時30分 家族交流会
費用	入院中の方は無料です 通院患者様ご家族は負担が発生する場合があります。

～ 栄養管理室便り ～



寒さが本格化し、風邪やインフルエンザにかかりやすい季節となりました。身体や胃腸が疲れていると、身体にウイルスが入ってきやすくなるため、日頃からウイルスに対する抵抗力や免疫力を高めておくことが大切です。今回は、免疫力を高める食べ物についてご紹介します。

1.

食事と免疫の関係



腸内環境を整えることが免疫力を高める鍵!!

2.

腸内環境が乱れたままだと…

- ①免疫細胞の働き低下
→ 外敵(ウイルスなど)を撃退する力が低下
- ②粘膜成分が減少
→ 外敵が体に侵入しやすくなる
- ③悪玉菌の増加
→ 有害物質をつくり、腸内を汚す

3.

発酵食品を取り入れる

発酵食品の働き

- ★ チーズ ヨーグルト
→ 腸内の腐敗を防ぐ
- ★ 納豆 味噌 しょうゆ 豆乳
→ 悪玉菌の増殖を抑える
- ★ お酢 漬物
→ 善玉菌の増殖と働きを促す

塩分を多く含むものの摂りすぎには注意を!!

4.

食物繊維を取り入れる

★不溶性食物繊維
水分を吸収するのが得意。水分を含むと大きく膨らみ腸を刺激することで、排便促進。



★水溶性食物繊維
水に溶けやすく、溶けると現れる粘性が腸内通過時に不要なものを吸着し、体外への排出を促進。



おすすめメニュー

電子レンジで豆乳パスタ

◆材料 (1人分)

- | | | |
|---|--------------|-------|
| A | ・早ゆでタイプのマカロニ | 30g |
| | ・豆乳 | 150ml |
| | ・味噌 | 小さじ1 |
| | ・バター | 3g |
| | ・塩こしょう | 少々 |

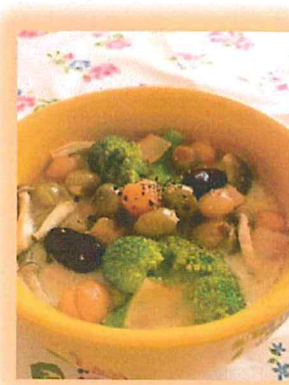
・お好みの具材
ミックスビーンズ、ブロッコリー、しめじ 等

・トッピング
粉チーズ、ゴマ、粗挽きこしょう 等

◆作り方

- ① 耐熱容器にAを入れて軽く混ぜ、電子レンジで1分30秒加熱する(800W)。
- ② 一度取り出して軽く混ぜ、お好みの具材を加えて更に30秒加熱する。
- ③ お好みでトッピングを加えたら出来上がり。

★加熱時間の調整により、他のパスタでも作ることができます。



東尾張病院祭りを開催しました。

10月10日(木)に第1回東尾張病院祭りがありました。ここ最近酷暑ということもあり、今年度から開催時期を秋に変え、名称を夏祭りから東尾張病院祭りにリニューアル致しました。祭りの目標を「日頃の病棟における活動の成果を発揮し、患者間の団結力を高める」として、各病棟それぞれに目標を立て、夏の暑い時期から盆踊りの練習に励み、また、飾り付けも患者さんと協力して準備してきました。当日は職員バンドの演奏もあり、病棟・外来患者さんとスタッフも一緒になって、普段味わえない臨場感あふれるサウンドを楽しむことができました。

当日の体育館は心地よい風が通り、暑すぎないさわやかな環境で行うことができ、祭りの後は皆さん笑顔で、達成感に溢れていました。来年も多くの方の参加をお待ちしています。ご協力ありがとうございました。

1・5病棟、デイケア・外来

東尾張病院祭り

日時：10月10日(木曜日)
13:30~

場所：作業棟体育館
対象者：作業療法法の指示が出ている方、
デイケアの患者様

13:30	開会式
13:40	踊り
14:00	職員バンドによる演奏 <small>(形式録、ダンスヒーロー、明日があるさ)</small>
14:25	食べ物ゲーム
14:50	閉会式

必ず靴を着用してください



作業棟プログラムご紹介～スイーツクッキング～

スイーツクッキングでは、初めに手洗いの大切さや、手指衛生の基礎を学ぶ「手洗い講座」から行い、調理を行っています。参加される患者様は熱心に説明を聞き、丁寧に手洗いを行ってから取り組んでいる姿が見られます。

今回は「タマゴボーロ」を作りました。分量を量ったり、混ぜて丸める作業を分担して行いました。卵を入れる分量が難しくこねる作業が大変でしたが、皆で協力して美味しく作ることができました。



外来診察の御案内

令和元年11月1日現在

【一般精神】 ◎午前(受付時間 8:30~11:30)

	月	火	水	木	金
1 診	吉岡	末宗	吉岡	西岡	菅原
2 診(初診)	入院のご相談には応じます。				
3 診			殿村	吉岡	末宗
4 診	殿村	西岡	矢倉	矢倉	舟橋
5 診		菅原		菅原	飯高

※ 入院のご相談は、地域医療連携室までお問い合わせください。
 ただし、院内の状況により対応いたしかねる場合がございますので、ご了承ください。
 ※ 予約変更の電話は、平日午後1時から午後3時までに外来へしてください。

【児童・思春期】(完全予約制) ◎午前(受付時間 8:30~11:30) 午後(診療時間 13:15~)

	月	火	水(初診)	木	金
6 診	古橋(午後)		古橋(午前)	古橋	

病院へのアクセス



名古屋方面から電車・バスで

- 地下鉄東山線藤が丘駅下車、市バス藤丘12系統 東谷山フルーツパーク行き乗車、東尾張病院南下徒歩約5分
- 名鉄瀬戸線小幡駅下車、市バス志段味巡回左まわり乗車、東尾張病院南下徒歩約5分
- JR中央線・地下鉄名城線大曾根駅下車
 - ① ゆとりーとライン志段味スポーツランド経由中志段味行き乗車、東尾張病院下車
 - ② 名鉄瀬戸線で印場駅下車徒歩約20分、又は旭前駅下車後タクシーで約8分

名古屋方面から乗用車で

- 瀬戸街道(県道61号線)印場西交差点を北上、4つ目の信号「労災病院西」を左折してすぐ左手

春日井方面から乗用車で

- 竜泉寺街道(県道15号線)吉根東交差点(イオン守山店)を南下し、二つ目の信号を過ぎて約500m行った右側

病院バスの運行経路・時刻表

午前	午後
病院発 8:40	病院発 15:40
神領駅 8:50	旭前駅 15:45
守山イオン 8:55	藤が丘 15:55
病院着 9:00	病院着 16:10
病院発 9:05	病院発 16:15
藤が丘 9:20	守山イオン 16:20
旭前駅 9:30	神領駅 16:30
病院着 9:35	病院着 16:45

※土曜、日曜、祝日は運休します。

■病院マイクロバス乗り場案内

- 病院……当院玄関東側の車庫前
- 旭前駅……名鉄瀬戸線旭前駅ロータリー小川歯科前
- 藤が丘……地下鉄藤が丘駅西側のパチンコ店角
- 神領駅……中央線神領駅ロータリーのコンビニ前
- 守山イオン……イオン守山店南東側の高架下

※交通事情により多少遅れることがありますので御了承下さい。

